

Truth

[トゥルース]

vol.20

富山のスポーツの
真実を伝える

2020冬号
アスポとやま
¥0 Takefree

富山初のスポーツマガジン



2020年スタート

闘志新た

柔道
向 翔一郎

ハンドボール
佐々木 春乃

富山GRN サンダーバーズ監督
田畑 一也

スポーツCLUB

BIG

スポーツ振興くじ助成事業



ほおぼる幸せ。





Truth

[トールズ]

VOL.20 富山のスポーツの真実を伝える
冬号

ホームページもご覧ください!!

SHOICHIRO MUKAI

HARUNO SASAKI

TAKASHI KATSUTA

AZUSA ISONO

Taichi Unosawa

KAZUYA TABATA

TOYAMA
SPORTS
MESSAGE BOARD

SPECIAL FEATURES

- 02 柔道男子90キロ級・向翔一郎
夢は2020年東京五輪で金メダル
熾烈な代表争いを戦い抜く!
- 04 ハンドボール女子日本代表・佐々木春乃
世界選手権で手応え
- 05 富山ハンドボーラーズDAY・徳前紀和さん特別寄稿
富山ドリームスに込めた思い
- 06 筑波大客員教授・勝田さん講演
スポーツを通して人が集まり
“非日常”を共有する意義とは?
- 08 アイスホッケー指導者・宇野澤太一さん
富山から発信する価値とは?
- 09 クロスカントリースキー、マラソン・磯野あずささん
地元国体出場と“伴走家”としての思い
- 10 野球
富山GRNサンダーバズ・田畑一也監督
故郷での初采配へ意気込み
- 12 サッカー
カタレ富山
新シーズンへ始動。目指すは“頂点”
- 14 富山のスポーツ伝言板
競泳・中嶋、大野が豪州遠征/アスリートと歯の大切な関係

※皆様からの耳寄り情報お待ちしております!

弾けるアイデア 固まる信頼

ゆるみ止め加工されたネジ、ボルトは
こんなところにも使われています

NISSEI TECHNICA
株式会社 ニッセイテクニカ
www.nissei-tc.com

お好きなポイントが
たまる!つかえる!

d POINT POINT T-POINT

便利 **ファミペイ** からも、たまる!つかえる!

たまる 200円で1ポイント つかえる 1ポイント→1円相当

ファミペイ 会員募集中 今すぐダウンロード!

FamilyMart ファミリーマート 検索

問合せ先/ファミリーマート富山東営業所・富山西営業所・高岡営業所 Tel.076-422-9575

お使いのポイントカードをファミペイに登録しよう!

STEP 1 アプリダウンロード STEP 2 ファミペイ会員登録 STEP 3 ポイントカード登録

登録完了!

県内のファミリーマートで「Truth」を配布いただいています!

「Truth」の配布にご協力いただいている店舗・事業所などは次の通りです

あおき接骨院、KHEIR(ケイル)、スポーツドームエアーズ、ボンジュールSAKATA富山駅前店、いっぽ堂、スポーツショップランナー、ノン・ビリィ、山内武道具店、カフェ ジャック ラビット スリムス、アピアスポーツクラブ、西能病院、JSS富山インドアテニススクール、ビッグエッグ、ベースボールハウスMVP、すき焼 はやし、バイエルンスポーツ、松長接骨院、竹接骨院、奥田接骨院、原接骨院、ヘアサロンみずほ、いなみ木彫りの里 創遊館(道の駅 井波)、ねむり家、MUSCLE GYM TOKYO富山店、娘娘餃子、ステーキすず屋、高岡ワイン倶楽部、LIXILリフォームショップ ユニテ、Mag Haus、カフェ ゴッコ、ハウディーキオスクマーケット1931、ゴールドカレー富山豊田店、遊さん、万里摩理(マリーマリー)、Trattria La Luce、浅川接骨院、寿司正、榊カフェ、おぎ接骨院、村上接骨院、ヤマヒデホーム、らんぶる、スポーツ&コンディショニングセンターPOSS.、山田書店、富山空港内の喫茶Wingとカードラウンジらいちょう、らーめん菜館はじめ、moohno(モーノ)、山町茶屋、こやま接骨院、香華楽、坂野上満税理士事務所、ベースボールハウス スタジアム、富山カイロプラクティック研究所 (順不同)

このほか、富山県内のスポーツ・文化施設、公共の窓口、スポーツ団体の事務局、総合型地域スポーツクラブの事務局などで配布いただいています。NPO法人Tスポとやまは、「Truth」の配布にご協力いただける事業所・店舗などを随時、募集しております。

富山発のスポーツメディア

Truth

NPO法人 Tスポとやま 富山初のスポーツマガジン「Truth」発行・運営
TEL:080-3461-5959 E-mail:nisennen@tspotoyama.com
ホームページ:http://tspotoyama.com/ Facebook:https://www.facebook.com/tspo.truth

自分らしく

執念深く戦う



SHOICHIRO MUKAI

いよいよ迎えた2020年東京五輪イヤー。その舞台への出場権をかけた戦いが佳境を迎えている。柔道男子90キロ級で高岡市出身の向翔一郎選手(ALSOK)は、今年2月に行われる国際大会の結果次第では代表内定を勝ち取ることができる。向選手に夢舞台への思いを聞いた。

聞き手・文 松井 克仁
写真 ALSOK.TOM

柔道男子90kg級・向翔一郎 2020年東京五輪代表入りへ闘志

柔道の東京五輪の代表選考は今年2月のGSパリ大会、GSデュッセルドルフ大会終了時点で、強化委員会の3分の2以上のメンバーが「1、2番手の間の差が歴然としている」と判断すれば、1番手の選手が代表に選ばれる。向選手は、昨年の世界選手権2位、GS大阪で3位といずれも日本人トップの成績を残し、ライバルに「歩リードしている。講道館杯で優勝した村尾三四郎選手(東海大)、長澤憲大選手(パーク24)、リオデジャネイロ五輪金メダリストのペイカー・茉秋選手(日本中央競馬会)らが後を追う。

◇
◇
——東京五輪の代表争いが佳境を迎えています。今の心境は？

昨年の世界選手権で優勝できなかったのはショックでした。ライバルとの差をつけたかっただけに、GS大阪の3位も本意。だからこそ、もっとやらなければいけないと感じています。今は、普段の生活からやるべきことをやり、(代表に)選ばれても、選ばれなくても悔いが残らないよう練習をしています。

外に出て行ってしまおうのではないのでしょうか。

NBAプレーヤーの八村塁選手や大相撲の朝乃山関の活躍からは、同じ富山県人として刺激を受けています。彼らに負けない活躍で、柔道にも目を向けてもらいたいですね。東京五輪に向けては、自分らしくやるべきことを執念深くやる。「人事を尽くして天命を待つ」心境です。勝負の世界は

の小橋秀規監督のおかげで今があります。いろいろなお話はありましたが、柔道をやめたいと思ったことは一度もありません。

——恩師から言われて心に残っているのはどんな言葉ですか？

金野監督の言葉で今も肝に銘じているのは「凡事徹底(ほんじてつてい)」です。「地味なことを愚直にやる」という意味です。細か

指摘してください。また、小橋監督は「自分がやりたいこと」をすべて受け止めてくれる優しさがあります。支えてくださった方々に恩返しするため、東京五輪で金メダルを取りたいのです。

田知本遥選手を尊敬

——ALSOKの先輩にはリオデジャネイロ五輪金メダリストの田知本遥選手(小杉

——激しいライバル争いを勝ち抜くために必要なことは何でしょうか？

柔道のうまさは、ほかの選手の方が上です。自分は、これまで運動能力に頼ってきたところがあるので、スピード、気持ちの強さで相手を圧倒していきたい。どれだけ執念深く試合に臨めるか。現状維持を目標としていては勝てないので、技を突き詰めていくことが大事になってくるでしょう。

得意技は背負い投げ

背負い投げが得意技なので、相手が(技をかけてくると)分かっているけども、成功するようにしたいです。自分の柔道をどれだけ出せるか。そのためには、体のキレを大事にしていきたいといけません。スピードを磨くトレーニングに重点を置いています。

——失礼ながら、高校時代に全国区の活躍をしたわけではなかったですね。国際舞台に目に向けたのはいつですか？

日大に進学した当初は無名でした。しかし、1年の時に全日本ジュニア選手権で優勝し、世界ジュニア選手権に出場したことが転機になりました。それまでは性格も柔道も奔放。それが行き過ぎて、柔道部をやめさせられそうになったこともありました。

2人の恩師に感謝

大学時代、練習開始に何度も遅刻し、柔道部への出入りを禁止され、退寮になったことがありました。そんな身勝手な自分でしたが、日大の金野潤監督や、ALSOK



いことを突き詰めていくことが大事。大雑把さが要因となっていたので、地味なことを少しずつ突き詰めていけば、自分の柔道が変わると思うようになりました。

「無事之名馬(ぶじこれめいば)」も、よく言われました。けがをしないのがアスリートとして一番の強みだという意味です。いつも体のケアは入念にしています。金野監督は、自分に足りないところはどこかを常に

高OG)がいます。

会社の先輩であり、同じ富山県出身として尊敬しています。先輩に追いつきたいですね。昨年、地元で活動を支援してくれて後援会ができたことは、大きな励みになります。富山に帰ったら、やっぱり落ちつきます。富山はもっとスポーツにお金をかけ、スポーツを楽しむ文化がある県であってほしい。でないと優秀な選手がどんどん県

最後まで何が起ころうかわからないので、腹をくくってやるしかないと思っています。

むかい・しょういちろう
1996年2月生まれ、23歳。
雄山中、高岡一高、日大を経てALSOK入り。2014年全日本ジュニア柔道体重別選手権優勝、17年全日本選抜体重別選手権、講道館杯優勝、18年GSパリ、GS大阪いずれも優勝、19年全日本選抜体重別選手権優勝、世界選手権2位、GS大阪3位(階級はすべて90キロ級)。180センチ、90キロ。

「ハンドボールをメジャーに」 富山ドリームスに込めた思い

特別寄稿／富山ハンドボーラーズDAY実行委員会事務局長・徳前紀和さん



ささき・はるの 堀川スポーツ少年団(現堀川LHC)、堀川中、高岡向陵高、大阪体育大卒。2013年に日本代表U-20、U-22選出。2017年北國銀行入り。16-17年シーズンは4試合に出場。シーズン終了後の全日本社会人ハンドボール選手権で最優秀新人賞。17-18年シーズン日本リーグ最優秀新人賞。18-19年シーズン、同リーグでベストセブン賞。19年社会人選手権で最優秀選手賞。172センチ、68キロ。



「東京五輪でメダルを」 世界選手権で手応え

ハンドボール女子日本代表・佐々木春乃

2019年11月30日から12月15日まで、熊本県内でハンドボール女子の世界選手権が開催された。日本は過去最高となる10位。富山市出身の佐々木春乃は「おりひめJAPAN」のエースとして戦った。2020年東京五輪に向けて、大きな手応えをつかんだようだ。

◆エースの自覚

世界選手権には、予選を勝ち抜いた24か国が出場。6チームによるリーグ戦でメインラウンド進出の3枠を争う「予選ラウンド」を、日本は3勝2敗の3位で通過。佐々木はリオデジャネイロ五輪で金メダルを獲得したロシアと戦い、チーム最多の7得点を挙げるなど、長身の選手にも臆することなくロングシュートを次々に決めた。

準決勝進出をかけて争う「メインラウンド」では、準優勝したスペインと2点差の接戦を繰り広げた。5得点を挙げた佐々木だが、試合後は涙を流した。

「今大会で一番ダメだった。全然、出来がよくなかった。大事な場面でシュートをミスしてしまい、チームに勢いをもたらすことができなかった。勝てる試合を落としてしまった」

◆膝の故障から復活

長身を生かしたロングシュートを持ち味に、中学3年から年代別の日本代表として活躍してきた佐々木だったが、昨年、右膝前十字じん帯を断裂。社会人になってからは決して、順風満帆な競技生活ではなかった。厳しいハビリを乗り越え、復活を果たした佐々木は24歳となっていた。大会前「自分の責任が2年前(自身初の世界選手権)より重くなっている」と語ってもいた。言葉からは、エースとしての自覚が強くなっているのを感じさせた。

メインラウンド最終戦、世界選手権で優勝経験もあるルーマニア戦で佐々木はロングシュートを次々に決め、両チーム最多の8得点の大活躍。ロングシュートを警戒して前に出ざるを得ないルーマニアのディフェンスに対し、日本はインサイドのスペースを巧みに生かしてゴールを重ね、37-20で勝利を収めた。佐々木にとっては会心の内容だった。

◆日本最多40得点

佐々木は全8試合で日本人最多の40得点。大会を通じて持ち味であるロングシュートが、強豪のヨーロッパ勢にも通用することが分かった。一方で、「大事な場面で決める得点力と判断力が足りない」という課題も見えた。「残された時間でシュートに磨きをかけ、東京五輪ではメダルを獲得したい」と力強く語った。



富山県のハンドボール界は、氷見高と高岡向陵高が、長年にわたって互いを高め合う中で、全国的にも高い競技力を誇っており、試合には多くの観客が集まります。しかし、ハンドボール競技全体としては、総じて観客が少なく、マインスポーツと呼ばれることに忤怩(じくじ)たる思いを持ち続けてきました。

「見てもらえるように」

いかにして、「人に見てもらえるスポーツ」へと繋げていくのか? そこで昨年11月に企画したのが「富山ハンドボーラーズDAY」でした。内容は、大学のトップチーム(日体大、筑波大、明治大)に富山県で育った選手で構成する「富山ドリームス」が挑むスペシャルマッチで、スポーツライトや音楽を工夫し、「非日常感」を味わうことができる会場の演出にこだわりました。

その結果、23日(氷見市ふれいスポーツセン

ター)、24日(高岡市竹平記念体育館)の2日間計4600人の観客を集め、地元の選手を精いっぱい応援していただきました。「おらが町の選手」を、地元の人々で応援し育てていく……。そんな空気を感ずることができました。選手も、自分が育った地域の後輩や、支えてくれる多くの方の後押しを受け、富山での期待の大きさを感じたようでした。

ハンドの価値を高める

「富山ハンドボーラーズDAY」で実証したかったのは、「格好いい」「自分もやってみよう」「精いっぱい応援しよう」などと思ってもらえるような人を惹き付けるコンテンツとしてハンドボールの試合が成立し、多くの人が集まることです。多くの人が集まれば、そこにはビジネスチャンスが生まれ、投資したい人も現れます。その投資が、スポーツを見る人、する人、支える人それぞれにメリットとなつて返ってきます。今回ハンドボーラーズD

AYには100社を超える企業に協賛をいただきました。

トップチーム創設へ

現在、県内には男子のトップチームがないため、「富山ドリームス」の選手の多くは大学卒業後、県外の企業チームでの安定した生活の中でハンドボールをすることを望まれます。「富山ドリームス」は、将来構想として、選手は、富山の企業に雇用してもらいながら、引退後の社会人としてのキャリアを積み、プレーヤーとしても活躍に応じて収入が入るといいう、富山型のトップチームスタイルを目指しています。実現に向けてハンドボーラーズDAYでは、社会の中で、スポーツの価値が循環的に高まっていく、そんな流れをつくるチャレンジを今後も続けていきます。

スポーツを通して人が集まり

“非日常”を共有する意義とは？



TAKASHI
KATSUYA

ニッセイテクニカ特別協賛 NPO法人Tスポとやま設立4周年記念講演会
(兼 令和元年度県生涯スポーツ協議会指導者研修会)は2019年11月8日、
県民会館で開かれ、筑波大客員教授の勝田隆さんが、「2020にむけて・2020をこえ
て/ヒトとの繋がりが人を育てる」と題して講演、約90人がスポーツを通じて人と人
がつながることの意義に理解を深めました。勝田さんの講演内容は、次の通りです。

文・写真 若林朋子

NPO法人Tスポとやま設立4周年記念講演会(特別協賛 ニッセイテクニカ)

筑波大客員教授・勝田隆さん講演



写真はイメージ

スポーツとはそもそも、「まじめに仕事を
する日常から一時的に離れる」という意味
を持つ中世ラテン語の「deportare(テポ
ルターレ)」に由来します。一方、「game(ゲー
ム)」の語源に通じる単語の中には「関係、
参加、共同」といった意味があったとの報告
もあります。このような説から考えると、
スポーツとは「人と人が直接的に出会い、
日常と違う時間を大切にすること」であり、
「共同して楽しい関係を創り出すこと」と
考えることができるのではないのでしょうか。

2019年秋、日本国内で開催された
ラグビーワールドカップ(W杯)は、大きな
盛り上がりを見せました。何がその原動力
となったのでしょうか。やはり、「世界最高
峰の真摯な競い合いと、楽しい時間を共有
しようとする人たちがリードし、直接的に

人が集まった」からではないでしょうか。

■多くのことを学ぶ

「人とかかわりの中で学ぶことには、極
めて強い力があり、ありとあらゆる学習に
当てはまる」とパトリシア・クールという米
国の研究者は話しています。このことから
考えると、スポーツは「ヒトがヒトと、ど
う関わっていくか」という最も人間的な営
みであり、ヒトはスポーツを通して多くのこ
とを学ぶことができます。

特にオリンピックやパラリンピックのよう
なトップアスリートによる競い合いでは、自
身の能力や可能性も含め、「ヒト」とい
う存在が過度なまでに意識され、極限レ
ベルでのかかわりが生じます。これは、日常



生活における学びの場とは明らかに異なる
エネルギーがそこに生まれ、効果的な学び
を得ることも容易に想像できるでしょう。

「ゲームが成立し、そこが学びの場になる
ために、何を大切にすべきか」について考え
てみたいと思います。ジャック・ロゲ(前国
際オリンピック委員会会長)は2011年、
「スポーツは危機に瀕している」と述べまし
た。その要因として、ドーピング、八百長、
ハラスメント、人種差別などが挙げられま
す。

■不正は価値を損なう

現在、スポーツにおいて「Integrity(イ
ンテグリティ)」(訳語としては健全性、
品位、真摯さなど)という言葉が、国内外

で広がっています。ドーピングや八百長など
に代表される不正は、スポーツの価値を損
なうものと考えられます。

ラグビーの競技規則は、「LAW OF
THE GAME」などと標記されています。
ここでは「ボールを獲得しようとして相手
に強烈な身体的圧力をかけていると見られ
ることはまったく問題はないが、それは故
意に、あるいは悪意を持ってけがを引き起
こそうとする行為とは全く別なものであ
る」と記述されています。

また、「競技規則は、異なる体格、スキル、
性別、そして、年齢のプレーヤーに、統制
されているが競争性があつて楽しむこともで
きる環境において、それぞれの能力のレベル
で参加できる機会を提供するものである。」
との記述もあります。つまり、「すべての人
にとつてのスポーツ」であり続けることの重
要性が明記されているのです。ゲームのル
ールや審判の存在などからも、スポーツに参
加する人が持つべき姿勢や視点について共有
しておくことも大切です。

■観客も「参加」を実感

聴覚障がい者ラグビーの試合を観戦した
経験があります。審判が笛を吹くと、選
手にそれを知らせるために観客がカラー
ボードを高く掲げて知らせていました。選
手と審判の間での聴覚によるコミュニケーションを、
観客も間に入つて可視化することで
可能にしているのです。スタジアムには、敵
も味方も関係ない関係性ができあがつてい
ました。観客もゲームを健全かつ魅力ある
ものに創っていく大切な役割を担っていると
強く感じました。そこにいるすべての人が



かつた・たかし 埼玉県出身。同県や山形県で
高校教諭、仙台大学教授、国立スポーツ科学
センター長、ナショナルトレーニングセンター
副センター長、日本スポーツ協会理事、日本オ
リンピック委員会選手強化本部常任委員、東
京オリンピック・パラリンピック競技大会組
織委員会インテグリティ・ディレクターなどを
歴任。現在、筑波大客員教授、2019ラグビーW杯
組織委員会評議委員などを務める。

筆者と龍谷富山高アイスホッケー部監督の宇野澤太二さんと、10年来の付き合いだ。アイスホッケーにかける彼の情熱は、年々熱くなっている。ほかの競技とのコラボレーション、ゴールキーパーTシャツの販売など、次々とアイデアを実現する。あらゆる可能性を求めて、フットワーク軽く、活動している。

県内のアイスリンクは富山市内にある富山スケートセンター1カ所のみで、使えるのは10月から4月まで。アイスホッケーの正式なコートを取ることができ

文・写真 松井克仁



富山でアイスホッケーを発信する価値とは



きる広さもない。宇野澤さんは「富山は決して、スケートをするのに恵まれた環境ではない。だからこそ、ここでやる価値がある」と話す。

複数のチームを法人化

4年前、宇野澤さんが中心となって「NPO法人富山アイススポーツクラブ」を立ち上げた。バラバラに活動していた社会人から学童までのチームをひとつにして、効率化するため。一括してリンクを借り、共同で使えば金銭的な負担は軽減される。

クラブはフィギュア、スピード、ショートトラックなどのチームの受け皿にもなれるように法人名にはあえて「ホッケー」を入れなかった。合同で練習することで、社会人選手が学童を指導することが当たり前になったという。

昨年8月、陸上ホッケーの社会人クラブチーム「小矢部RED OX」のホームゲーム会場に宇野澤さんの姿があった。底辺拡大のために考案した「ほっきホッケー」の体験会を開催し、多くの子どもが参加した。

また、「ゴールキーパー」をキーワードにオリジナルTシャツを制作、サッカー、ハンドボール、ラクロス、水球な

どさまざまな競技でゴールキーパーのポジションを務める選手に提供している。競技を超えたネットワークを広げる試みは、新たなスケールメリットを生み出す可能性を感じさせる。

クラブ員は120人

北海道や栃木では、アイスホッケーは身近なスポーツだが、富山ではそうではない。だからこそ、まずは習い事のひとつとしてスケートを楽しむ。その延長線上でアイスホッケーをやりたい子がいたら、「防具を付けてみよう」と。そんな方針で体験会を開催した結果、



アイスホッケー教室のご案内

◆2月22日(土)AM 8:00~9:15 ◆2月23日(日)AM 8:00~9:15
初めてスケートするお子様大歓迎!!

申込方法 下記必要事項を明記の上、お申し込みください。

参加希望日 (●-○) 氏名 (本人) 生年月日 住所 電話番号 メールアドレス

LINEでのお申し込み @grz2173n

Instagram DMから @tisc2015

メールでのお申し込み info@tisc2015.com
または ホームページのCONTACTページからもOK! http://tisc2015.com

TISC 富山

クラブ員は約120人にまで増えた。

ラグビー人気で、ぶつかり合い、戦うことが「イケてる」と思われる今こそ、「コンタクトスポーツのアイスホッケーは、チャンスだ」と宇野澤さん。日本のアイスホッケー界は、実業団チームの撤退もあり、競技を続ける環境が年々厳しくなる中、「富山でアイスホッケー盛り上げることに価値がある」と、今年も新たな挑戦を続ける。

前を向いて進んでいけば必ず道は開ける

2月16日から4日間の日程で、富山市と南砺市を会場に、とやま・なんと国体(スキー国体)が開催される。クロスカントリースキーには、12月の「さいたま国際マラソン」でランナーとしては第一線を退いた磯野(旧姓野尻)あずさ選手が出場する。スキー選手としての「トラストラン」を前にした磯野選手の思いとは? スキーと陸上競技、双方で国際舞台を経験したアスリートに地元国体への意気込みを語った。

◇
◇
スキー国体は、雄山高校の3年間と日本大学の4年間、7回連続で富山勢として出場しました。社会人としては1回、佐賀から出ています。大学を卒業してから武者修行に出た先が、佐賀県だったからです。その後10年以上のブランクがあつて昨シーズン、富山から出場しました。

2月16日からとやま・なんと国体 磯野(旧姓野尻)あずささんに聞く

文・写真 若林朋子、競技写真は磯野さん提供

高校2年生の時の2000年とやま国体が印象深いです。やはり、地元国体は格別。小学校の同級生や、高校の同級生が横断幕を掲げて応援してくれました。粟栗野の登り坂を走っていく時の興奮、忘れられません。成績は個人13位、リレーは6位でした。表彰台に及ばず、悔しかったですね。

私は中学時代、まず陸上競技部に入りました。トレーニングの「環」としてスキーを始め、高校・大学時代と社会人になつてからの3年間はスキーに専念しています。五輪出場を目指しましたが、思うような成績を残せず2008年春に引退。地元の陸上競技の関係者から長距離種目への復帰を勧められ、いろんなご縁に恵まれてこの年の8月に実業団チームの第一生命へ入社し、駅伝とマラソンに打ち込みました。

その後、実業団チームを離れてマラソンランナーとして活動し、2016年には「NicoA's Running Family(ニコアーズランニングファミリー)」とごうラニングクラブを立ち上げました。19年10月には「障害のある人たちとのスポーツや文化活動を通じて、自立と社会参加を応援する目的で、これからの『伴走家』としての活動に専念するため、12月のさいたま国際マラソンを自身最後のレースとして走り、競技人生を終えました。



走ることを主軸に置き、スキー・陸上と形は変わつても、自分らしく挑戦する私の本質は変わりませんでした。そして、そんな私の挑戦を応援し続けてくださった方々の存在があつて、長く競技者として進んでこれたと思います。

今回、なぜ地元国体に出るかという「スキーでは、ちゃんとした形で身を引くことができている」という後悔が残っていたからです。私にとっては、スキーと陸上競技、どちらも大切です。一つの競技を極めてきた人の「二点を見つめる繊細さ」も素晴らしいと思うけれど、私の場合は陸上とスキーに取り組んできたからこそ、これだけ長い競技人生を送ることができた気がします。

今回のスキー国体は、2000年以来的地元国体出場であり、昨年結婚したので「磯野あずさ」としては初のレースです。とやま・なんと国体は競技人生と人生、両方の意味で節目の国体となります。昨シーズンとその前のシーズン、北海道でのシニア選手の合宿に帯同しており、一緒に練習したメンバーも出場するはず。若い選手が国際舞台に出ることを夢見て、結果にとられず挑戦し続けることを願っています。挑戦のプロセスこそ大切なことがあるはず。

「前を向いて進んでいけば必ず道は開ける」



いそのあずさ 1982年6月生まれ。上滝中、雄山高、日本大卒。クロスカントリースキーの選手としてユニバーシアードに2度出場。陸上競技の長距離に転向し、2011年世界陸上のマラソン日本代表に。自己ベストは12年大阪国際女子の2時間24分57秒。現在は日本伴走家協会の理事であり、伴走家として活動。



富山GRNサンダーバーズ 田畑一也監督誕生

高岡市出身の元プロ野球選手、田畑一也さんが、富山GRNサンダーバーズの監督に就任した。ヤクルト時代には1996年のオールスターゲーム第3戦、富山市民球場で凱旋登板を行った富山が誇る右腕だった。28年ぶりに、監督という立場で「凱旋」を果たした。NPB(日本プロ野球機構)で培ってきた実績と経験を、地元の球団へどう還元していくのだろうか。

文 土田由香里、写真 若林朋子



KAZUYA TABATA

● 28年ぶり、富山で生活

「高岡にはイオンができ、北陸新幹線も開通しました。街の風景もすっかり変わった印象です。高校時代に通っていたカレー屋さんや、なつていて、ちよつとさみしかったです。監督就任を友人や先輩たちが喜んでくれます。私にとっても嬉しい!」

これまではヤクルトで2年間、1軍の投手コーチを務めていたが、昨シーズン限りで退任。永森茂球団社長から監督の就任要請を受けた。時間をかけて考え、「富山で、お世話になります」と返事した。

NPBのスコアラーをしていたころ、先輩に「コーチになりたい」と言うと、「コーチもいいが、最終的には監督を目指さないと。最終権限は監督にあつて、コーチが進言しても監督がノーと言えばノー。自分のやりたいことがあるのなら、監督になって自分のチームを作る方が面白い」と言われたことがあつた。永森社長から監督要請を受け、この助言を思い出したという。

● 王・野村・原監督の教え

初めての監督業。どのような「監督像」を描いているのだろうか。現役時代、王貞治氏、野村克也氏、原辰徳氏と名だたる名監督の下でプレーした。「考え方や選手への物事の伝え方としても勉強になっている」と話す。

「ヤクルト時代は、野村監督の野球に対する準備が勉強になりました。巨人では原監督の言葉の力を感じた。言葉でチームを動かしていくのです。この2人は、方法こそ違ふけれど、理想です。また、ダイエー時代は王監督の下で基本の大切さを学びました。高いところばかり

を求めず、基本的なことを強調されています。た

「王監督は原点」と話す。キャリアの序盤、半ば、後半でそれぞれ、心に残る指導論を授けられた。これまで学んできたことが、うまく融合し「田畑流」の指導が生まれるはずだ。

● チーム内の競争を勝ち抜け

「どんな監督になりそうか」との問いに、「冷たい監督ですかね(笑)」と答える。朗らかに話し、物腰は柔らかだが、選手に対しては高い意識を持って野球に取り組むことを求めている。

選手に対しては「1年なのか、数年なのか、どれだけの時間をかけてNPBを目指すのか考えてほしい。NPBに入っても1軍へ上がるためには競争を勝ち抜かないといけない。BCリーグも今年から12チームになり、全員がNPBに入りたくて思っている。チーム内でも競争し、隙なく取り組んでほしい」と話した。



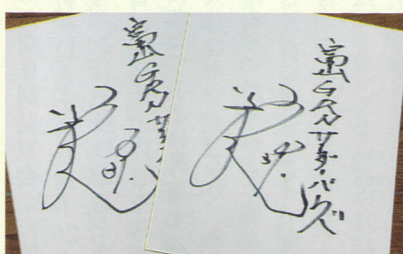
ヤクルト時代の田畑さん

また、ユニフォームを脱いでいる時は、社会人として節度ある行動を求める。「プロの選手として見られている」応援していただく立場である」という自覚を持つよう、厳しく指導する必要性を感じているという。

● まず前期を全力で戦う

「前期が大事。まずは前期を全力で戦う」と力を込めた。大きな目標を達成するために、一つづつ着実に進めることが重要」と感じており、目の前の目標を確実に達成しながら、その先にある大きな目標。つまりは、優勝であり、選手NPB入りの結果としてついていくことが大切である。

就任会見、新入団選手発表会はオープンスペースで行われた。多くのファンが集まってくれたことから、「自分の現役時代のユニフォームを着てる方もいた。地元出身で温かく迎えていただけていると思うので、何か恩返しできれば」と、監督としての第一歩を喜んだ。今季の富山GRNサンダーバーズからも目が離せない。



サイン色紙をプレゼント!

富山GRNサンダーバーズの田畑一也監督のサイン色紙を2名にプレゼントします。ご希望の方は、氏名・住所・電話番号・「Truth」へのご意見・感想を明記の上、メールで応募ください。締め切りは2020年2月末。個人情報につきましては、商品の発送のみ使用いたします。

nisennen@tspotoyama.com

たばた・かずや 1969年2月生まれ、高岡市出身。同市芳野中、高岡一高卒。社会人野球の北陸銀行に入るも右肘を痛めて退職し、家業の田畑建工で大工見習いとして働く。その後、ダイエーの入団テストに合格し、1992年から3年間在籍。95年オフにヤクルトへトレードで入団。96年は12勝12敗、97年は15勝5敗。同年古田敦也と最優秀バッテリー賞受賞。2000年から近鉄、01、02年巨人でプレーし、同年8月に引退。巨人、ヤクルトなどでコーチを務める。



木の魅力を生かした家づくりなら、ヤマヒデホームにお任せください。

世界の三大銘木
ウォールナット、チーク、
マホガニーなど
様々な天然素材を巧みに採る
ヤマヒデホームの家づくりを
是非ご体感ください。

ヤマヒデホーム (株)山秀木材 0120-707-714 http://www.yamahidehome.co.jp
本社 〒932-0212 富山県砺波市山斐188 トナミオフィス 〒939-1362 富山県砺波市鍋島129-3
TEL(0763)82-0428 FAX(0763)82-6670 TEL(0763)32-7077 FAX(0763)32-7078



新シーズンへ始動。目指すは“頂点”

J3のカタレ富山は2019年を降格後最高の4位で終えた。新たな目標はずばり「優勝」。チームづくりが早くも本格化している。昨年の戦いを振り返り、これからを展望する。

文 赤壁逸明

新チームは1月13日、サポーターを集めた新体制発表会から始動。今季からの新顔11人を含む選手26人がステージに立ち、それぞれに抱負を語った。安達亮監督は「昨季の内容を考えれば、『圧倒的に勝つてJ2に昇格する』という目標を大きな声で言っても、みなさんは疑わないだろう。昨季からの積み上げもある。はっきり言います。J3で優勝を狙う」と宣言。発表されたクラブスローガンも「頂点」。かつてない高い目標を掲げて臨む1年になる。

■充実の19年を振り返る

昨年は16勝10分8敗の勝点54で降格後最高の4位に食い込んだ。勝点、勝利数、1試合平均得点(1.59)、同失点(0.91)もJ3での最高値。J参入後初の5連勝や1試合5得点もマークした。昇格した1位・北九州、2位・群馬との勝点差はそれぞれ8、5。対北九州が2分、対群馬が1勝1分だったように、昇格していてもおかしくない実力をつけていた。15年に降格してから5位、6位、8位、11位と年々順位を下げていたが、ようやくJ2復帰への道筋が見えた。開幕からの戦いを振り返っておきたい。

シーズン前から期待された通り、序盤戦からチーム力の高さを存分に披露した。ボールを支配して押し込み、チャンスが多く、ピンチは少ない。この傾向はシーズン通して続き、シュート数434本はリーグ最多。被シュート数231本も同2位と少なく、最少だった藤枝とは1本差だった。これは安達監督が当初に想定していた以上の出来。しかし一方で、決定機をつくる割に得点数が伸びないのも予想外の戦いを振り返っておきたい。

だった。自縛にかかったように絶好機を逃すシーンも多く、勢いに乗り切れなかった。チームでは「押し込み過ぎて敵がゴール前に密集し、かえって崩しづらい状況を招いている」と判断。5月に入った時点ですでに攻撃のスピードアップを課題として捉えていた。

それでも第10節まで8戦負けなしを記録するなど4勝5分1敗(4位)。第9節・G大阪U-23戦後に監督が「みなさんの人生観を変えるような試合をしてみせる。応援してほしい。ついてきてください」とのメッセージをサポーターに届け、翌節の長野戦(6月2日)をFW田中智大の2ゴールで勝ち今季初の2連勝を飾る。トライし始めた縦に素早い攻めが得点につながり、弾みがついたかに思われた。

しかし、次の第11節・秋田戦(6月9日)を落とすと、ここから夏の中断前の第20節・秋田戦(8月11日)まで2勝3分5敗(第20節終了時10位。2位と勝点9差)と苦しんだ。5敗のうち4試合のスコアが1-2。いずれも1-1の状況からチャンスをものにできず逆に失点して競り負けた。

■必然の猛追。わずかに届かず

中断明けの第21節・相模原戦(8月31日)から5連勝を飾り、第20-29節まで10戦負けなし(7勝3分)で追い上げ、昇格争いに加わった。新潟から期限付きで加入して第20節から出場したFW平松宗、第21節で抜きさされJ初先発で待望の初得点を挙げたFW大谷駿斗の2人が起爆剤となった。平松のポストプレーと決定力、大谷の抜群のスピードと勢いが加わって前線がパワーアップ。取り組んでいた速い攻めが得点につながるようになり、

攻撃のバリエーションが広がった。

同時に守りの安定感も増した。前半戦で4試合だった無失点が、後半戦は8試合に倍増。GK榎本哲也を中心としたシーズン当初からの積み重ねが成果として表れるようになった。象徴的だったのが0-0で引き分けた第28節・群馬戦。相手の鋭いカウンターアタックを何度もしのいだ。勝負のかかった終盤、速攻からゴールに迫るアタッカーとの1対1をDF脇本晃成が制し、榎本が彼の頭をぼんぼんと叩いてねぎらったシーンが印象深い。榎本は「DFが我慢して対応してくれたらシュートコースが限定されるので止められる。伝え続けてきたことがようやくかたちになってきた。今は信頼関係をもつてプレーできている」と振り返った。

脇本は中断明けの第21節以降にセンターバック(CB)としてスタメンに定着した。安達監督は彼を「ずっとCBでやらせてみたかった。センスがあり、高さも、ボールさばく力もある」とし、その貢献を評価。脇本は「榎本さんの存在はすごく大きかった。哲さんの声掛けを通じて『こう守ればよい』ということが学べた」と話した。

前半戦のゲーム内容の良さを思えば後半戦の猛追にも驚きはしない。第25節・G大阪U-23戦(10月6日)で5連勝を果たし、5位ながら残り9試合で2位と勝点5差まで迫った。しかし、上位勢も踏ん張ったためわずかに届かなかった。前半戦での勝点の取りこぼし、勝負所だった上位対決の第26節・熊本戦と第28節・群馬戦での引き分け、第30節・長野戦と第31節・八戸戦での連敗が響いた。



1月13日の新体制発表会には多くのサポーターが集まり、新しいデザインのユニフォームも披露された

■クラブ力を高める1年に

18年5月に安達監督が就任してから攻め勝つサッカーを目指してきた。その成果は昨季、スコアにしっかりと像を結び始め、全16勝のうち1-0は第3節・群馬戦の1試合のみで、残りはずべて2点以上奪ったものだ。2点以上奪った試合は15戦全勝、1点止まりだと1勝7分6敗。無得点は5試合あり3分2敗だった。しかし、1得点以下の試合が過半数を占めているようではまだ道半ば。先制点を挙げたうえで追加点を重ねて勝ち切る試合をどこまで増やせるかが今シーズン最大のポイントになる。さらにゲーム運びや守備にも磨きをかけ、どんなゲーム展開になっても最後は勝点3を奪う絶対的な強さを身に付けたい。

これからはトップチームを支えるクラブ全体の力が問われる局面に入る。チーム

が機能して好成績を残せば残すほど選手も輝き、個々の評価が当然高まる。今オフにはMF白石智之、脇本らがカタレでの活躍を認められ他クラブに移籍した。優秀な選手を獲得する、あるいは流出を食い止めるためには「カタレでプレーしたい」と思うだけの魅力的な条件や環境を提示し続けなければならない。それはコーチングスタッフに対しても同じだ。クラブの魅力とはなにか。もちろん資金力が必要だが、それだけでもないだろう。現実味を帯びてきたJ2復帰をにらみ、今年はクラブ力を高める1年にもしなければならぬ。

昨年のホームゲーム1試合平均入場者数は2737人。過去最低だった18年の2670人を上回ったものの、北九州、熊本、群馬、長野、相模原に次ぐリーグ6番目にとどまった。また、ユニフォームスポンサーも襟元に北陸電力とYKK APが並び体面を保っているものの、実質的に胸スポンサーがない状態がこれで18年から続いている。トップチームはもろろん、クラブとしての活動をしっかりと伝えて評価を得ていく努力が必要だ。クラブの将来的な発展と繁栄を考えるなら、球技専用スタジアムの整備を目指した何らかのアクションは検討するべきだろう。

今季のJ3はJ2から降格の鹿児島と岐阜、JFLから昇格の今治を加え、昨季より1増の19チームで競う。カタレは3月8日の開幕戦で鳥取とアウェイで対戦することが決まった。優勝を目指し、クラブに関わる人々がこれまで以上の覚悟をもって挑むシーズンになる。ポスト五輪の富山をスポーツで盛り上げる存在になれるか注目だ。

富山県産食材にこだわった お寿司&山海の幸の炙り焼きが自慢のお店

仕入れのプロが毎日漁港まで買い付けに行っております。鮮度抜群の海の幸を自信を持って提供させていただきます。

人気の宴会コース 個室宴会70名ご利用可能!

コミコミプラン 120分飲み放題付 **5,500円** (税別)

小鉢 / お刺身 / お野菜 / 炙り焼き / 酢の物 / 揚げ物 / お寿司 / 甘味

その他コースも多数ご用意しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

炙庵 とやま鮎
ASUBURIAN TOYAMAZUSHI

tel 076-432-8780

富山市桜町1-3ダイワロイネットホテル 富山駅前1階
営業時間 17:00~23:30(朝食6:00-10:00) 定休日 無休

スポーツ伝言板

ここでは、県内の身近なスポーツの話題を紹介していきます！
あわせて皆様からの情報提供もお待ちしておりますので、詳しくは左ページ下記をご覧ください。

フットサルのアマチュア日本一を目指して

高岡市を拠点に活動するフットサルのクラブチーム「トロブラボ富山」は、昨年、創設13年目にして、北信越リーグで初優勝、2月に行われる地域チャンピオンズリーグでアマ日本一をかけて戦う。メンバーは学生から40代の社会人まで約20人、転勤で富山に赴任し入った選手もいる。練習は、仕事帰りでも参加できる午後7時半ごろから週2回、この日集まった選手達は、ウォーミングアップをしたあと、実践練習に取り組んでいた。

見て驚いたのは、攻守の切り替えの速さとアメリカンフットボールを思わせる細かく決められたプレーパターンをいくつも持っていること。戸田博康監督に聞くと、今はタイプの違うチームを2セット組めるほど選手層が厚く、相手によつてそっくりメンバーを入れ替えながら戦っているという。だからこそ質の高い練習ができ、そこが強さにつながっていると語ってくれた。昨年12月に行われた全日本フットサル選手権富山県大会でも優勝し、県内トップチームの座を確固たるものにした。

チーム名はスペイン語で「闘牛」を意味する。常に前に向かい、全力で戦い、アマチュアの頂点を目指す。



競泳・中嶋、大野が豪州遠征

リレー2種目制す

日本スイミングクラブ協会の海外遠征事業として12月14日から7日間、中嶋碧（チントSC／城端小6年）、大野友希（高岡SC／能町小6年）ら12選手が日本代表としてオーストラリアに派遣された。この間、ブリスベンで行われた「クイーンズランドスイミングチャンピオンシップ」に出場し、中嶋、大野選手ら日本チームは女子200メートルメドレーリレー（2分01秒69）と同200メートルリレー（1分53秒95）を制した。中嶋選手は400メートル自由形（4分33秒81）と400メートル個人メドレー（4分56秒22）でも優勝。200メートルバタフライ（2分24秒11）は2位に入った。

中嶋選手は400メートル自由形と400メートル個人メドレーで自己ベストを更新した。「現地で高熱が出るなどいくつかのレースを棄権せねばならなかったことが心残り。体調管理が課題だと思った。これからは、小学生のうちに日本学童新記録をマークできるよう頑張りたい」と述べた。

大野選手は200メートル個人メドレー、400メートル同、50メートル自由形で自己ベストを更新した。「専門種目の平泳ぎではベストが出せなかった。海外の選手の

泳ぎは後半の追い上げがすごいと思った。補強運動の大切さに気づいたことが遠征の成果。もう一度国際舞台で泳げるよう頑張りたい」と話した。



アスリートと歯の大切な関係④

『噛み合わせとバランス感覚』

特別寄稿 歯科医師 米原啓介

複雑な動きが必要とされるスポーツにおいて、選手の姿勢は目まぐるしく変化し、そんな中で最適な力を適切な方向、そしてタイミングで伝えるためには、「かまぼこを支えるかまぼこ板」のような強固な体幹が必要です。

さて、歯がそのときどんな役割を果たしているか。今回は噛み合わせが姿勢制御の助けになっているかということがテーマです。

いくつかの研究から、咬合（こうごう…噛み合わせ）の安定化がある種の競技において有用な結果をもたらすと報告されています。例えば、咬合が安定化することで、バレーボール選手のサーブ球速およびジャンプ最高到達点が増大した。バドミントン選手の反復横跳び、縄跳び二重跳びの成績が上がった。トランポリン選手の重心安定性が増加した、といった結果が示されています。

このような効果を生み出すには、マウスガード装着による咬合接触面積の増加が有用です。なにより欠けている歯がない、痛む歯がないということも大切です。また最近では「トゥースウェア（Tooth Wear）」

という病態が注目されています。簡単にいうと、歯が削れて平たくなってしまうこと。強く噛みしめすぎると、歯が自然と擦り減っているスポーツ選手は少なくありません。そうすると歯の隆起がなくなり、安定した位置で噛みしめられなくなり、姿勢制御に影響すると考えられます。マウスガードは、歯を摩擦から守る、姿勢が安定する、怪我を防止する、マルチプレイヤー。一生の宝物である歯を守ってあげてくださいね。

参考文献

- (1) 伊藤顕治, 好土理恵子, 秋田大輔, ほか: Vプレミアリーグ所属のバレーボール選手における、マウスガード装着とサーブ急速、ジャンプ最高到達点と重心動揺に及ぼす影響, スポーツ歯誌, 20: 66, 2017.
- (2) Takahashi, M. and Bando, Y.: Relationship between Occlusal Balance and Agility in Japanese Elite Female Junior Badminton Players, Int. J. Sports Dent., 11:34-42, 2018.
- (3) 坂東陽月, 高橋 睦, 福井卓也, ほか: トランポリン選手における咬合接触状態と姿勢制御機能の関連, スポーツ歯誌, 23:14-20, 2019.

「Truth」バックナンバーお譲りします！

NPO法人Tスポとやまの活動を日ごろから、ご支援いただきありがとうございます。富山初（発）のスポーツマガジン「Truth（トゥルース）」は号を重ね、2019年秋までにvol.19を発行することができました。「見逃した」「もう1部欲しい」「もう一度読みたい」などという方、おられませんか。つきましては、バックナンバーをご覧になりたい方、Facebookのメッセージにより、ご希望を承ります。



- 名前 ○郵便番号
- 住所 ○電話番号
- メールアドレス ○希望する部数
- ※「Facebookのメッセージ」でお送りください。

なお、送料は原則、読者の皆様のご負担とさせていただきますが、お近くに住んでいらっしゃる場合は持参し、賛助会員の場合は次号の発送時に同封するなど、臨機応変に対応したいと思います。欠けている号もございますが可能な限り、ご覧いただけますよう努めます。

県内のスポーツ情報をお待ちしております

富山発のスポーツメディア

Truth

Find us on Facebook

Tスポとやま Truth

https://www.facebook.com/tspo.truth



Tスポとやま

「Truth」春号掲載ニュースの締め切りは2020年2月末
.....
原稿 写真(画像)は左記メールアドレスまで、よろしくお願ひします。なお、体裁に合せたりライトは編集部でさせていただきます、ゲラチェックはありません。
・Tスポとやまメール nisenmen@tspotoyama.com

【法人会員】

三進堂、学校法人荒井学園、岡崎工機、タイセイツアーズ、一般社団法人パレススポーツクラブ、ホテルよし原、バイエルンスポーツ、日伸精機、富山機械工業センター、JUMP MARUYAMA、高岡金網、山崎機工、富山技販、富山市民プラザ、けやきひふ科、前川歯科クリニック、千山道場、ジャストドゥイット、ヤマヒデホーム、富山信用金庫、北陸機材、高岡スポーツユナイテッド、高岡市水泳協会、ベースボールハウススタジアム、あおい接骨院、KANAYA、富山信用金庫、榊原工業、第一交易、富山アイススポーツクラブ、根塚整形外科・スポーツクリニック、五省会 西能病院 (順不同)

【個人会員】

野沢紀子、殿村哲夫、田中一郎、東軒一虎、嶋田利隆、面谷太志、夏野義一、吉野栄樹、北井誠、小沼憲子、南部政樹、宮原稔、秀永倫明、田中厚、谷内浩仁、木内岳夫、西田真、田村勉、伊井朋幸、上田昌寛、クロサキヨシヒロ、尾畑達彦、牧内直哉、松井洋、坂本博志、中川浩一、土肥正秀、末吉正道、北川悠介、酒井久仁夫、松本裕典、大谷由里子、南雲公子、谷崎文保、伊東与二、大家芳夫、沼田秀樹、細川祐司、中田勝久、清田義之、森通、桑崎喜浩、成瀬昌朗、大辻保、松本裕典、加藤進也、中田憲昭 (敬称略、順不同)

【編集後記】

・2日間で4600人を集めた富山ハンドボラーズDAYの企画、運営に携わって感じたのは、情熱とビジョンがあれば、人もお金も集まることです。2020以降のスポーツシーンを支える大事なスタンスがそこにあると思います(松井)

・ハンドボールのアランマーレが日本リーグの地元開幕戦を白星で飾り、バレーボールのKUROBEアクアフェアリーズはV1残留を決めました。強豪に立ち向かいながら徐々に力をつけているのがゲーム内容からも伝わってきて頼もしく感じました(赤壁)

・サンダーバースの田畑一也新監督は、どんなチームに育ててくれるのだろうか、興味を抱かずにはいられません。地元出身の監督は進藤達哉さん以来。富山らしさ、田畑監督らしさが試合で見られることを楽しみにしています(土田)

・富山GRNサンダーバースの監督に、田畑一也さんが就任されました。NPBの投手としては通算成績は37勝36敗1S。その野球人生からは1勝の重みを学びました。1996年7月に富山市民球場で開催されたオールスターゲーム第3戦、ワクワクしながら取材した記憶があります。1人でも多くNPBへ選手を送り出してくださいを願っています(若林)

NPO法人 Tスポとやま 富山初のスポーツマガジン「Truth」発行・運営

TEL:080-3461-5959 E-mail:nisennen@tspotoyama.com

HP: <http://tspotoyama.com/>

Facebook: <https://www.facebook.com/tspo.truth>

顧問: 田中一郎

STAFF: 赤壁逸朗/金森正晃/久留健太郎/小林永/坂野上満/土田由香里/中沖紘一/永森茂/松井克仁/若林朋子

DESIGN: glio株式会社

Truth 春号は2020年4月下旬発行予定

つなげていきます
スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

スポーツくじ **toto** **BIG**